



内からも外からも スルーリズムズ & ビューティー

世界各地で古来より愛飲されているハーブを贅沢に配合しています。



腸活

《Detox》

【キャンドルブッシュ】

抗菌作用や効力ビ作用などの特性を持ち、ビタミンやミネラルをバランス良く含んでいます。
また、食物繊維を豊富に含みます(100g中42.4g サツマイモの約20倍)。
そのため、体外排泄を促進して便秘の解消に役立ち、また利尿効果もあるので、Detox(排毒)効果がえられます。



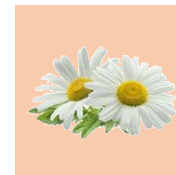
【サラシア・レディキュレータ】

インドのアーユルバーダ伝承医学では、古くから煎じてのまれ、糖尿病の治療や肥満の治療に用いていました。糖分を分解する酵素を阻害する働きがあり、糖分は分解されないまま体外に排出される原理で、ダイエットにも非常に効果があります。



【カモミール】

リラックス作用、利尿作用、月経・更年期の抗うつ作用、消炎作用、保湿作用、発汗作用等があり鎮静作用もあります。
また、からだを温める効果もあり、美肌や女性特有の症状も有効であることから『マザーハーブ』という別名もあります。
胃腸の粘膜に働きかける作用により、便秘に効果があるだけでなく、消化促進や利尿作用もあるといわれています。



【夕顔果実】

夕顔の果実はカンピョウとして知られています。
食物繊維が豊富で、最近の研究では腸内のビフィズス菌に良い影響を与える効果も報告されています。



《Detox & Antioxidant》

【ルイボス】

茶葉にはカフェインを含まずタンニン濃度もわずかで甘みがあり、抗酸化作用があるため美容にもよいとされています。
抗酸化力強いフラボノイドのほか、ミネラルが豊富で便秘やアトピーを改善する作用が知られています。



《Antioxidant》

【オリーブ葉】

オリーブ葉にはフラボノイドの一種であるルテオリン、オレウロペインといった強力な抗酸化作用を持つ成分が含まれています。
オリーブは古くから薬用として軟膏、化粧品などに使用されてきました。
さらに糖尿病改善、抗酸化、アレルギー、抗菌・抗ウイルスなどによりハーブとして、用いられています。近年研究では、血糖値、抗菌・抗ウイルス、高血圧などに影響を与えているとも確認されています。



【柿の葉】

フラボノイド配糖体のアストラガリン、ミリストリン、カロチン、パントテン酸が含まれています。
さらに、生の柿の葉にはレモンや緑茶の20倍以上の豊富なビタミンCが含まれているため美白、美肌に効果があり、風邪にもよいとされています。
タンニンが豊富に含まれているので、高血圧や動脈硬化、脳梗塞の予防にも効果があるとされています。



【ローズマリー】

古代ローマ、エジプトでは、万能薬として古くから用いられてきたシソ科の多年草です。薬草としてだけでなく、調味料や香料など世界各地で用いられてきます。
精油の香りで心を落ち着かせ、集中力を高める目的で使用されてきましたが、近年ではロスマリン酸やカルシノン酸には記憶力や認知症を予防するなどの記憶力を高める働きが研究されています。
さらに老化防止、肌の引き締め、リウマチなどの抗炎症、精神安定、消化促進、心臓や脳の働きを助ける効果があるといわれています。



【マリーゴールド】

海外では若返りのハーブとして用いられてきました。
女性特有の不調を緩和するなど女性らしさをサポートします。
インドのヒンドゥー教では、生命や永遠・健康の象徴として縁起物にされています。
ルテイン成分を豊富に含み炎症、肌荒れ、女性特有の症状の緩和、胃粘膜の炎症を抑える効果があるといわれています。



【ラズベリー・ミクロン】

ラズベリーの果実には、ビタミンCや鉄などのミネラル類とアントシアニン等のポリフェノールが含まれており眼精疲労やアンチエイジングの抗酸化作用があります。

